

# 新型コロナ対策要望書を市長に提出

京都府でも4月25日に緊急事態宣言が出され、6月21日からは、まん延防止等重点措置(7月11日解除)へ移行しましたが、まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響が続いております。事業者や市民生活においても行政からの様々な支援が必要と考え、うじ未来会派として、5月19日に市長への要望書を提出させていただきました。



## うじ未来の 要望

この要望を受けて

### 1. 宇治独自の支援を

京都府の緊急事態措置協力金の対象とならない事業者などへ、国・府の制度を補完する形で市独自の緊急支援を実施すること。

### 2. ワクチン接種会場の確保を

新型コロナウイルスワクチン接種について、必要となる会場の確保及び市役所も含めた体制強化などを行うこと。

### 3. 接種会場への送迎支援を

新型コロナウイルスワクチン接種において、移動手段のない方などが安心して会場に行くことができるよう、送迎支援など円滑な接種に向けて努めること。

## 宇治市令和3年度6月補正予算で 盛り込まれた内容

### ▶ 事業者緊急支援金給付事業

売上減収15%以上  
「京都府協力金」の対象となっていない  
事業者など  
1事業者につき、一律10万円

詳しくは  
コチラ→



### ▶ 地域公共交通事業者支援事業費

地域公共交通の担い手であるバス、タクシー事業者に対する感染拡大防止に要する費用

### ▶ 新型コロナウイルスワクチン接種事業費追加

高齢者への新型コロナウイルスワクチンの早期接種を行うための休日及び時間外接種に要する経費

### ▶ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費

新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場の追加及び接種会場となる公共施設への送迎支援に要する経費

## うじ未来 7名 新しい委員会構成・役割が決まりました



松峯 茂

監査委員に就任  
うじ未来 団長  
市民環境常任委員会委員  
議会運営委員会委員  
城南衛生管理組合議会議員

真田 敦史

議会運営委員会委員長に就任  
建設水道常任委員会委員  
京都府後期高齢者  
医療広域連合議会議員

服部 正

広報委員会委員長に就任  
総務常任委員会委員  
うじ未来 幹事

今川 みや

建設水道常任委員会  
副委員長に就任

岡本 里美

市民環境常任委員会  
副委員長に就任  
城南衛生管理組合議会議員

西川 友康

文教福祉常任委員会  
副委員長に就任

角谷 陽平

文教福祉常任委員会委員  
広報委員会委員

## 6月定例会

### 一般質問

西川 友康 議員



### コロナ禍における 地域コミュニティの現状について



長引く感染症の影響により町内会・自治会をはじめとする地域コミュニティの活動継続が難しくなっているが、市として現状をどう認識しているか質問。

厳しい状況にあることは認識しているが、感染症対策を最優先に取り組み、現状把握のためアンケートなどを予定していると答弁があり、引き続き感染症の状況にあわせて対策をするとともに、地域コミュニティの活動再開時にしっかりと支援できる準備を進めるよう要望した。

### 一般質問

角谷 陽平 議員



### 新型コロナ自宅療養中の陽性者・ 自宅待機中の濃厚接触者への生活・教育支援

短くて10日間の自宅療養が求められる新型コロナウイルス陽性者、また長ければ1か月以上も自宅待機の協力要請がされる濃厚接触者に対し、京都府からの食糧支援(3日分)に加えて宇治市として独自の生活支援(買い物代行など)や、ICT機器を活用した教育支援について質問・要望。病気による孤立への行政支援について検討するように重ねて要望した。



## 4常任委員会 報告

### 総務 常任委員会

政策、財務、広報、消防など総務を担当



### 次期総合計画策定への取り組み

宇治市のまちづくりの基本となる「総合計画」の取組状況としては、10月に市民へむけ基本構想案をパブリックコメントを実施し、今後今年度末策定にむけ取り組んでいかれる予定。目指す都市像としては、古き良き宇治市を継承し新しい時代に向かっていく、というもの。



### 文教・福祉 常任委員会

教育、福祉を担当



### 新型コロナウイルス感染症 生活困窮者自立支援金について

緊急小口資金等の特例貸付を利用できない者(総合支援資金の再貸付がR3.8までに終了する者等)で、収入・資産等の要件を満たす場合、単身世帯6万円、2人世帯8万円、3人以上世帯10万円を3か月にわたって給付する。



### 市民・環境 常任委員会

観光、自治、ゴミ収集、農業委員会などを担当



### 事業者緊急支援金

緊急事態宣言等により影響を受けている市内事業者に、宇治市独自の支援金を給付する。(府の協力金支援対象者でない者等)

### 放ち鶴飼プロジェクト連携ツーリズム実証事業

観光需要の回復や地域の活性化に向けて、ポストコロナに備えた実証事業に取り組む。



### 建設・水道 常任委員会

建設、都市整備、水道などを担当



### 宇治市公共交通体系 基本計画について



今回最終案が示され、基本計画では、「モビリティ・マネジメントや環境整備をはじめとする既存公共交通の利用促進」「既存公共交通を基盤とした新たな移動ニーズの対応」「市域全体の持続的発展に向けたまちづくりと一体となった公共交通ネットワークの充実」「技術革新やICTの導入による多様化するニーズへの対応」と基本方針が定められ、今後宇治の公共交通はこれに基づいて、進められる。